

事務局ご担当者さま

ご面倒をおかけしますが、高教組分会長または書記長へお渡しください（全1枚）

# 新潟高教組 高校入試「交渉」速報

2021年1月26日 全組合員配布・分会掲示

## 高校教育課・勝山参事

### 「入試業務は勤務時間内で完結することが当たり前だ。時間外に及ぶ学校があれば教えてほしい」

学校独自検査の見直しは行われたが、今次入試では新たに新型コロナウイルス感染症の感染防止対策が加わり、受検生や教職員の負担はさらに重くなった。教職員が安全、かつ、安心して入試業務に勤しむことが受検生の安全・安心のベースであるとの観点で本部は1月25日交渉に臨んだ。

以下はその一部。詳細は1.30定期県委員会で報告する。

要 求	回 答
☆一般学力検査の感染防止対策マニュアルが未だ公表されていない。	★予定より公表が遅れている。今週中には出したい。本日は1月12日公表の「特色化選抜マニュアル」に基づき回答したい。
☆新たに「健康状態チェックリスト」と「健康確認業務担当」が設けられ、受付時の混乱を危惧している。	★中等教育学校の入試ではスムーズに作業が行われたが、受検者数も違うので現場に丁寧に説明する。
☆検査室の受検生数・座席配置等はどうなるのか。	★各学校で従前決めている人数を減らすことは考えていない。減らせば検査室の確保や監督者の割り当てが困難になる。
☆答案回収時、廊下に受検生を出せば密になる。	★マニュアルに書く予定だが、可能なら検査室を一つおきに設置してもらおう。そうすれば、受検生を待機させる廊下は二教室分となる。
☆検査中はマスクなどで飛沫を抑えることはできるが、同じ会場でマスクを外して昼食を摂ることになる。	★現状、対策としては「極力会話控えて」との注意のみ。
☆会場の換気が重要と言われている。	★窓開閉の係を設けなければならないかも知れない。防寒着や膝掛けなどの検査室への持ち込みは認めない。
☆検査日直前に在校生や教職員に感染者が出た場合の校内の消毒対応は、すでに感染者が出た県立9校と同じ対応か。	★前9校と対応は同じ。専門業者に消毒作業を依頼し、現場の教職員にはさせない。
☆教職員で感染判明の場合（濃厚接触者以外の）接触者もPCR検査を受けるとしているがその費用はどうなるのか。	★保健所の指定によるものは全て保険適用対象だ。
☆塩素系漂白剤を除菌に使用する場合手間がかかる。消毒用アルコールに統一できないのか。	★考えてみる。
☆採点時に感染を危惧する教職員が求めるフェイスシールドや使い捨て手袋。	★学校備蓄のものを使ってもらおう。
☆特別追検査受検者は1回しか受検機会がない。	★本日公表した「令和3年度新潟県公立高等学校入学者選抜特別追検査実施要項」の通りだ。

本部は引き続き現場からの疑問点等を県教委に質します！